

遊びが学び

本園では、今年度「早寝・早起き・朝ごはん」推進事業に取り組んでいます。生活リズムを整える事は、小学校以降の学習意欲や友達関係など学校生活を有意義に過ごせる土台になります。そこで本園では「体と頭を使ってたくさん遊んでいろいろな事を学び、ご飯をもりもり食べて、しっかり寝る」事が身につくように保育を考えて展開しています。主な2学期の様子をお知らせします。

日本遊育研究所専任講師の藤原明美先生と体全体を使ってリズムに合わせて動きました。真似ることは集中して相手の動きを良く見る事になります。集中力UP!!



地域の野球チームのコーチと一緒にトスボール体験。バットでボールを打ったり、拾ったり日頃経験しない活動です。友達と一緒にボール拾いも楽しいようです。

登園後の30分間は全員で運動遊び。色々な動きをしながら、心と体を目覚めさせます。ここでは順番を守りながら自分のペースで挑戦。遊びのルールを学ぶ場にもなっています。



遊んだ後は、友達と声を掛け合って、力を出し合って片付けをします。片付けの習慣を身に付けるには、毎日の積み重ねが大切です。教師も意図的に声かけをしています。



雨水がポリタンクに流れて貯まるようにしています。貯まった水は植物にかけたり、遊びに使ったりしています(エコ活動)自然の不思議さに関心をもち、調べたり試したりもしています。

農園指導の北村さんの協力で秦野の名産である落花生を育て、収穫しました。このほかにもサツマイモや玉ねぎも育てています。収穫した数や重さにも関心が持てるように促しています。



PTA主催のミニバザーに参加しました。10円玉3枚をお財布に入れてエコバック持参でお買い物。「初めての買い物」で大満足の笑顔が見られました。

保育発表会には、興味をもった絵本を元に自分たちで台詞や動きを考え、自分で衣装を作って劇や日々取り組んできた合奏や歌を披露しました。一人ひとり、自信が持てたようです。



住みよい町づくり推進委員さんと200株のパンジーを植えました。優しく丁寧に教えてくださいました。子ども達の知らない言葉や育て方など会話の中でお聞きしました。



西郵便局へ行って年賀葉書を購入し、大切な人へ年賀状を書いて再び西郵便局へ行ってポストイン。文字に関心を持ったり、社会の仕組みを学んだり出来る活動を取り入れています。